

令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立

春日

高等学校

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割を目指す学校像)</p>	<p>時代の変化に対応し、地域や社会の発展に寄与する人材を育成する学校 春日市や大学・企業等との連携を生かした探究活動をはじめ、教育活動全体を通して、自ら考え行動し他者と協働しながら課題を解決する力を身に付けた、新たな時代を拓く人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<p>「社会できらめく」人物を育成する ○自ら人生を切り拓くことができる人物 ○地域社会の発展に活躍する人物 ○豊かな創造性を持った人物 ○多様な人々との協議を実現する人物</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>協働の場(授業・行事・部活)を通じて志を育む教育を行う ○地球的思考力・実践力の育成 ○高みにチャレンジする志の育成 ○課題解決のための豊かな創造力と協働の実践力の育成</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<p>自ら学び協働を通して自己を伸長させる志を持った人物を求める</p>

学校運営計画(4月)

学校運営方針	年度重点目標		評価(総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>○探究活動を計画的に実施し地域や外部組織との連携を進めることができた ○コロナ禍で縮小や中断をしていた行事をリニューアルして再開し生徒のリーダーシップやフォロワーシップを育てることができた ○生徒の主体的学びを推進し、考える力・書く力を育成する授業改善を図る ○教育活動の見直しを行い、ICTの活用を推進等により学習活動を充実させるとともに業務の効率化を図る</p>	<p>人間の基盤としての「春日五常」を柱にした総合的な教育実践</p>	<p>学校教育活動を通して主体的なリーダーシップ、フォロワーシップを育成する</p>	
	<p>地球的な視野を持ち、次代を担う実践的行動力と探究する不屈の志(グローバル・スタディーズの基本的精神)を持つ生徒の育成</p>	<p>探究活動について、3年間を通したスケジュールを確立し、課題発見・課題解決能力を育成する</p>	
	<p>文武両道(インプット・アウトプットの相乗効果)の力が発揮できる教育課程の確立</p>	<p>多面的評価・観点別学習状況評価の改善と情報活用能力の育成を行う</p>	
	<p>多様な価値観を尊重し、公共の幸福に貢献する能力を養うための外部機関との連携強化</p>	<p>個に応じた多様な進路実現へ向けた支援体制を確立する</p>	
	<p>同僚性・協働性・親和性を備え、学びとは何かを問い続ける教師集団による次世代の育成</p>	<p>地域や大学、関係機関等と連携した信頼される学校づくりを行う</p>	

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
<p>教務部</p>	<p>観点別評価や見込み点・仮評定処理などの業務改善を通して、教科指導の改善に資する。</p>	<p>教務規定の見直しを早急に行い、3年1学期の仮評定算出に備える。 各教科の評価方法を全教職員で共有し、長所を互いに取り入れる。 図書研修課や入試広報課と連携してアンケート項目の改善を行う。</p>	<p>授業アンケート 公開授業で実施する保護者アンケート 来訪した中学生保護者のアンケート</p>	
	<p>スクールエンジンやアテンダントの円滑利用を含め、教員が仕事しやすい環境整備に資する。</p>	<p>各学年にSE/アテンダントの係を1名ずつ定め、業務の進行を円滑にする。 次年度に円滑な引継ぎができるよう諸業務で引継ぎ資料を作成する。 時間割変更など業務内容の精選と効率化について随時確認をする。</p>	<p>職員アンケート</p>	
	<p>学校広報を充実させ、春日高校の魅力を中学校や地域に発信する。</p>	<p>学校案内パンフレットの内容を充実させる。 学校ホームページを活用した魅力発信を行う。 体験入学や中学校への説明会等の内容を充実させる。</p>	<p>体験入学アンケート 学校訪問</p>	
	<p>入学者選抜を通して、円滑な運営を行い志願倍率の向上に努める。</p>	<p>中学校への適切な時期の情報発信をする。 中学校PTA訪問において本校のアピールを行う。 中高連絡会において魅力ある資料作成を行う。</p>	<p>志願倍率</p>	
	<p>利用マニュアル等の整備を行い、ICT機器や視覚教材等の管理運用を図る。</p>	<p>職員の負担軽減のため、ソフト・ハードの整備を行う。 利用マニュアルの適宜更新をする。 ICT利用に係るトラブル等の早期解消を行う。</p>	<p>職員アンケート</p>	
	<p>ICT支援員と連携して、研修を実施し、教職員のICT技術向上を図る。</p>	<p>Chromebookの利用促進のための研修会を行う。 グーグルやロイノートの活用マニュアル作成を行い、利用促進を図る。 ICT活用のための先進校視察を行う。</p>	<p>職員アンケート</p>	
<p>生徒部</p>	<p>「春日五常」(克己の心、素直な心、感謝の心、思いやりの心、公共心)をおとして、豊かな人間性を育成する。</p>	<p>教師の率先垂範により、「笑顔、挨拶、時間厳守」など凡事徹底を図る。 学校行事やHR活動の充実・活性化を図り、協調性を育む。 交通安全教育のさらなる工夫・徹底を図り、自他の安全を確保する。</p>	<p>学校生活に関するアンケート いじめアンケート 通学方法に関する調査</p>	
	<p>部活動や学校行事の活動を活性化し、帰属意識やリーダーシップ・フォロワーシップを育成する。</p>	<p>生徒会執行部と専門委員会・クラス・部活動を機能的に連動させ、生徒会活動の活性化を図る。 生徒に学校行事等の企画・運営を積極的に行わせ、自ら創造する喜びを体験させる。 部活動の充実・活性化を図り、加入率85%以上を達成させる。</p>	<p>部活動加入状況調査 学校満足度調査</p>	
	<p>保健指導を適切に行うとともに、心身の健康を保つことができるよう支援体制を整える。</p>	<p>健康診断・健康観察等を通し、生徒自身が心身の健康管理に留意できるよう指導する。 保健委員会等の生徒が主体となり、保健指導・安全指導について情報発信する。 特別支援教育コーディネータを中心にSG、SSW等の外部機関との連携を高める。 掃除の仕方を年度当初に確認し、整美委員を中心に声掛けをする。 安全点検を定期的に行い、安全で快適な学習環境を作る。 グリーンスタッフ活動の充実を図り、環境に優しい学校づくりを目指す。</p>	<p>学校生活に関するアンケート ワンヘルスに関するアンケート</p>	

様式3

ガイダンス部	ガイダンス課	生徒の主体的な進路選択をサポートする。	志や自分の在り方、生き方を主体的に生徒に考えさせ、面談が行えるように、各学年との情報交換を密に行う。 進路説明会や入試説明会、面談等を通し家庭との連携をはかる。 多様な受験形態に対応した進路資料の充実と整理を推進し、生徒及び教職員が活用しやすい環境を整える。	1,2年生の進路希望調査等および担任へのアンケート	
		生徒の主体的な学習をサポートし、志望先への進学率90%を目指す。	放課後課外、長期休業中セミナー実施にあたっての教員間での理念の共有と各科目の目的の明確化および生徒へのシラバスの提示を行う。 教科、学年と連携し校内外模試のデータの活用を推進する。 生徒および教職員全体へ最適な進路情報の共有と活用支援を行う。	3年進路希望調査と進学結果を検証	
ガイダンス部	キャリア課	Kプロにおいて春日から地域・世界に発信できる生徒を育成するとともに、持続可能な体制整備を図る。	3年間を見通した探究活動を計画し、社会課題を発見・解決する態度の育成を図る。 早めに計画を立て、スムーズに学年が動ける環境整備を行う。 内容について調査・研究し、精選や廃止を議論・検討する。	行事等実施後の生徒・職員アンケート	
		外部組織との連携を充実させ、生徒の進路意識を高めるとともに自己の在り方・生き方・考え方を育む。	外部での活動にチャレンジできるように校内各部署と連携を図る。 個に応じた多様な取り組みが実施できるよう支援する。 外部組織と密に情報交換を行い、生徒・職員へ適時に伝達できるよう各学年と調整する。	外部活動への応募数・参加数	
企画研修部	企画課	学校全体が一丸となり、授業改善を図るサポートを行う。	教科横断・各課横断的視点から教育活動全体を見直し、授業改善を図る。 同僚性の高い教員集団形成の支援を行う。 教員のニーズを把握し、教員が働きやすい職場環境の整備を行う。	授業評価アンケート	
		PTA等との連携を図り、生徒主体の学校づくりに寄与する。	PTA行事が円滑に企画・運営できるよう支援を行う。 早めに学校行事の企画・運営計画を立て、生徒が主体的に活動しやすい環境を整える。 長期的展望に立ち、見直しが必要な業務の改善を図る。 相互授業参観を通して、授業の内容と展開を改良する。	行事等実施後の保護者アンケート	
企画研修部	図書研修課	職員研修の充実および授業内容の充実と改善を図る。	定例の職員研修以外に必要に応じて教員スキルアップに繋がる研修を適宜実施する。 授業評価アンケートを活用して、生徒のニーズに応える授業展開を行う。	授業評価アンケート	
		生徒の読書量の増加を図る。	図書館オリエンテーションや多読賞を充実させる。 図書委員の活動を通して、生徒が月に一冊以上の読書を行うように促す。 朝礼開始前に、教室で生徒が読書ができる環境づくりを行う。	令和5年度と6年度の本の貸し出し冊数の増減	
学年	第1学年	自身の将来像に向けて計画的、継続的に努力できる生徒の育成	自己の意思を大切にしながら学習、部活動、学校行事において常に目的を明確にして実行させ振り返りを行う。 総合的な探究の時間を通して、3年間の探究活動を意識させ、進路実現に向けての成果を充実させる。 ICT機器の効果的な活用や、教科内の連携強化などにより積極的に授業の改善を図る。	進路希望調査 スタディサポート Kプロ成果物	
		「春日五常」などの自他の想いを大切にできる精神の確立	挨拶、五分前行動、清掃等を徹底させ、お互いが気持ちよく過ごせる空間を作ることで思いやりの心や公共心を育む。 集団の中での自己の役割を意識させ、お互いに尊重し合う態度を涵養する。 出席率98%、皆勤率50%以上を目指し、己に打ち克つ精神を育む。	学校生活アンケート ポートフォリオなどの振り返り	
	第2学年	「春日五常」の精神を体現し、たくましく生き抜く力を持つ生徒の育成	時間や規律を守り、自律した行動ができる生徒を育成し、修学旅行等の行事で成果を発揮させる。 学校の中核としての役割を果たせるように生徒の支援を行う。 自己理解のための面談などを適切に行い、自他ともに尊重する態度とソーシャルスキルを身につけさせる。	学校生活アンケート ポートフォリオなどの振り返り	
		将来を見据え、目標を具体的に設定し、実現のために挑戦する生徒の育成	進路や外部と連携した活動を多く提供し、集会などを活用して様々なことに挑戦する気概とくじけない心を涵養する。 学年の連携を密に行い探究活動の充実を図り、進路実現に向けた研究成果の活用を促す。 人生を豊かにするための基礎基本を中心とした確かな学力を身につけさせ、進路意識の高揚を目指す。	進路希望調査 スタディサポート Kプロ成果物	
	第3学年	「春日五常」の精神を実践し、何事にも全力で取り組み、活動の意義を自ら見出す生徒の育成	共生する他者との良好な関係を構築できる素地を育成するため、校内外のルール・マナーを遵守させる。 社会の多様性を理解させ、公共心や思いやりの心を実践できる生徒を育てる。 学校行事において、学校全体をリードしつつ、下級生を導くリーダー的素養を育む。	いじめアンケート 学校生活アンケート ポートフォリオによる振り返り	
		進路実現のため、自ら行動し道を切り拓く人材の育成	将来の夢を思い描き、そこへの道筋を計画できるように情報収集のスキルを身につけさせる。 計画を実行に移し、簡単に諦めない忍耐力をつけさせる。 学校行事において、学校全体をリードしつつ、下級生を導くリーダー的素養を育む中で、社会で求められるリーダー像を認識させる。	ポートフォリオによる振り返り	